

# 働き盛りの健康習慣に関するアンケート結果

平成 23 年 1 月

石狩市健康づくり計画検討会議ワーキンググループ

## 目 次

. 調査の概要について	92
. 調査結果について	
基礎項目	92
がん検診について（胃・肺・大腸がん検診）	93
女性対象の検診について（子宮頸がん・乳がん検診）	95
健康管理状況及びこころの健康状況など	97

## ・調査の概要について

- 【調査の目的】 成人期の健康づくり計画を検討するにあたり、40～50歳代の市のがん検診の受診率が約11%台（胃・肺・大腸がん検診）と低い状況である。健康いしかり21や健康診査に関するアンケート調査（国保）など成人期の実態調査があるが、がん検診に関しては今まで実態把握を実施していなかった。この機会に市民のがん検診などに関する実態を把握し、受診率向上対策や計画に反映していく。
- 【実施機関】 石狩市健康づくり計画検討委員会ワーキンググループ  
（成人の健康づくりワーキングメンバー）
- 【実施対象】 40歳から59歳の5歳刻みの年齢の男女各1,000人
- 【アンケート発送数】 2,000通 【アンケート回収数】 726通 【回収率】 36.3%

## ・調査結果について

### 基礎項目（回答者の性別・年齢・職業など）

#### 居住地区

居住地区	回答数	割合（％）
花川北・花川	162	22.3%
花川南	302	41.6%
花川東	14	1.9%
緑苑台	42	5.8%
樽川	81	11.2%
花畔	29	4.0%
新港	2	0.3%
八幡・高岡	19	2.6%
生振	3	0.4%
緑ヶ原	9	1.2%
本町	10	1.4%
志美	2	0.3%
北生振	5	0.7%
美登位	1	0.1%
厚田区	22	3.0%
浜益区	15	2.1%
無回答	8	1.1%
計	726	100.0%

#### 性別・年齢別割合

年齢	男	女	計	割合（％）
40～44歳	73	90	163	22.5%
45～49歳	79	110	189	26.0%
50～54歳	81	105	186	25.6%
55～59歳	81	101	182	25.1%
無回答	2	4	6	0.8%
計	316	410	726	100.0%

#### 職業

職業	回答者数	割合（％）
自営業	74	10.2%
会社員	219	30.2%
公務員	62	8.5%
団体職員	16	2.2%
農業	9	1.2%
パート	152	20.9%
アルバイト	23	3.2%
主婦	116	16.0%
無職	27	3.7%
無回答	28	3.9%
総数	726	100.0%

#### 健康保険

保険	回答数	割合（％）
国保	194	26.7%
その他	448	61.7%
無回答	84	11.6%
計	726	100.0%

## 問1 がん検診について（胃・肺・大腸がん検診）

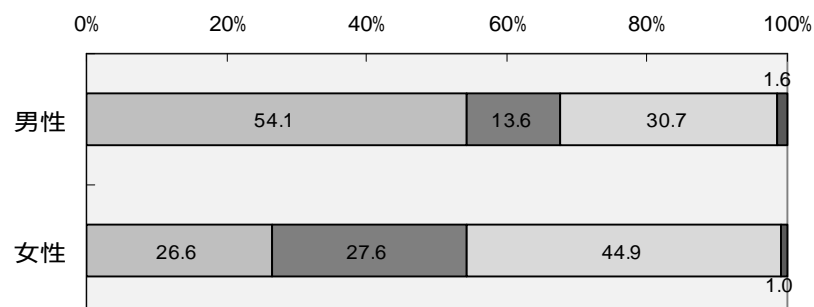
### 各検診の受診人数・割合

項目	胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ア．ほぼ毎年受けている	280	38.6%	341	47.0%	240	33.1%
イ．2～3年に1回くらい	156	21.5%	116	16.0%	158	21.8%
ウ．受けたことがない	281	38.7%	264	36.4%	317	43.7%
無回答	9	1.2%	5	0.7%	11	1.5%

### 男女別受診割合

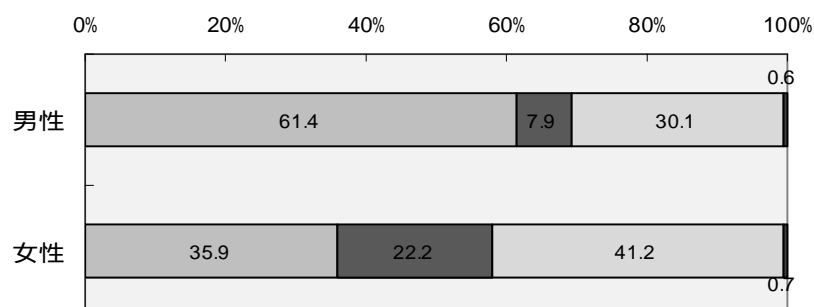
#### 1．胃がん検診

<input type="checkbox"/> ほぼ毎年受けている
<input type="checkbox"/> 2～3年に1回くらい
<input type="checkbox"/> 受けたことがない
<input type="checkbox"/> 無回答



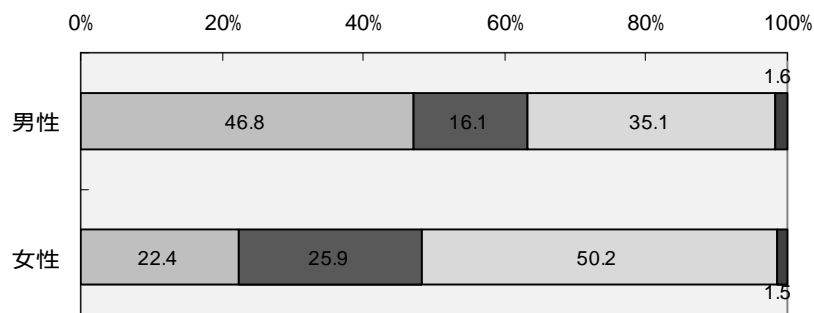
#### 2．肺がん検診

<input type="checkbox"/> ほぼ毎年受けている
<input type="checkbox"/> 2～3年に1回くらい
<input type="checkbox"/> 受けたことがない
<input type="checkbox"/> 無回答



#### 3．大腸がん検診

<input type="checkbox"/> ほぼ毎年受けている
<input type="checkbox"/> 2～3年に1回くらい
<input type="checkbox"/> 受けたことがない
<input type="checkbox"/> 無回答



### 年代別受診割合（検診を毎年、あるいは2～3年に1回受けている人の割合）

#### 胃がん検診

年代	男	割合	女	割合	計	割合
40～44歳	50	68.5%	32	35.6%	82	50.3%
45～49歳	50	63.3%	61	55.5%	111	58.7%
50～54歳	57	70.4%	63	60.0%	120	64.5%
55～59歳	56	69.1%	64	63.4%	120	65.9%
不詳	1	50.0%	2	50.0%	3	50.0%
計	214	67.7%	222	54.1%	436	60.1%

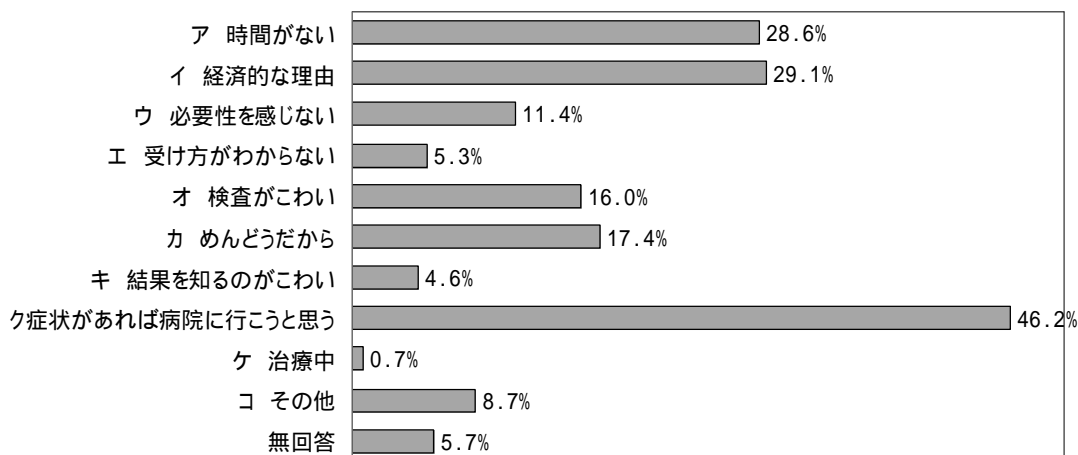
### 肺がん検診

年代	男	割合	女	割合	計	割合
40～44歳	49	67.1%	35	38.9%	84	51.5%
45～49歳	54	68.4%	65	59.1%	119	63.0%
50～54歳	54	66.7%	67	63.8%	121	65.1%
55～59歳	61	75.3%	69	68.3%	130	71.4%
不詳	1	50.0%	2	50.0%	3	50.0%
計	219	69.3%	238	58.0%	457	62.9%

### 大腸がん検診

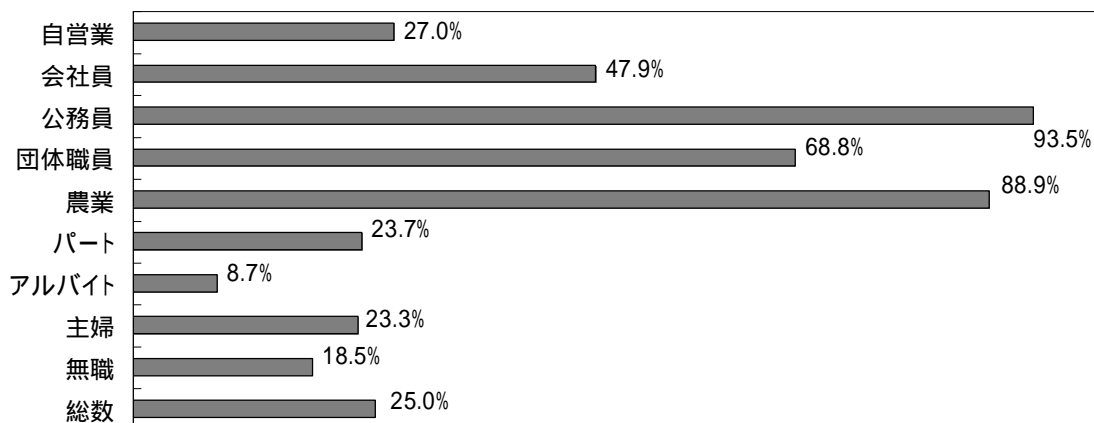
年代	男	割合	女	割合	計	割合
40～44歳	46	63.0%	27	30.0%	73	44.8%
45～49歳	48	60.8%	54	49.1%	102	54.0%
50～54歳	50	61.7%	56	53.3%	106	57.0%
55～59歳	55	67.9%	59	58.4%	114	62.6%
不詳	1	50.0%	2	50.0%	3	50.0%
計	200	63.3%	198	48.3%	398	54.8%

### 検診を受けていない(上記イ、ウと回答した人)理由



胃がん検診を2～3年に1回、あるいは受けたことがないと答えた人の理由(複数回答)肺がん検診・大腸がん検診においてもほぼ同様の傾向であった。

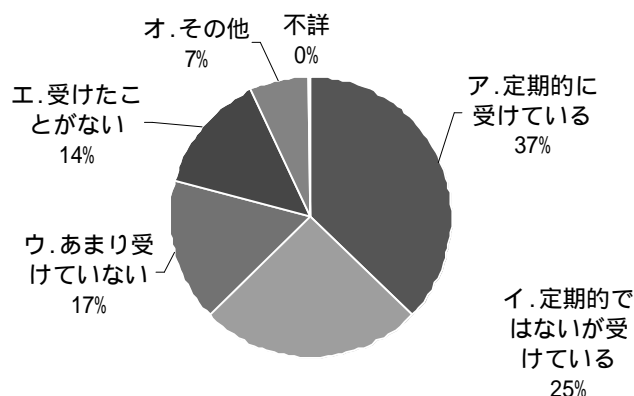
### ほぼ毎年検診を受けている人の職業別割合



肺がん検診・大腸がん検診においてもほぼ同様の傾向であった。

## 問2 女性対象の検診について（子宮頸がん・乳がん検診）

### 子宮頸がん検診の受診状況



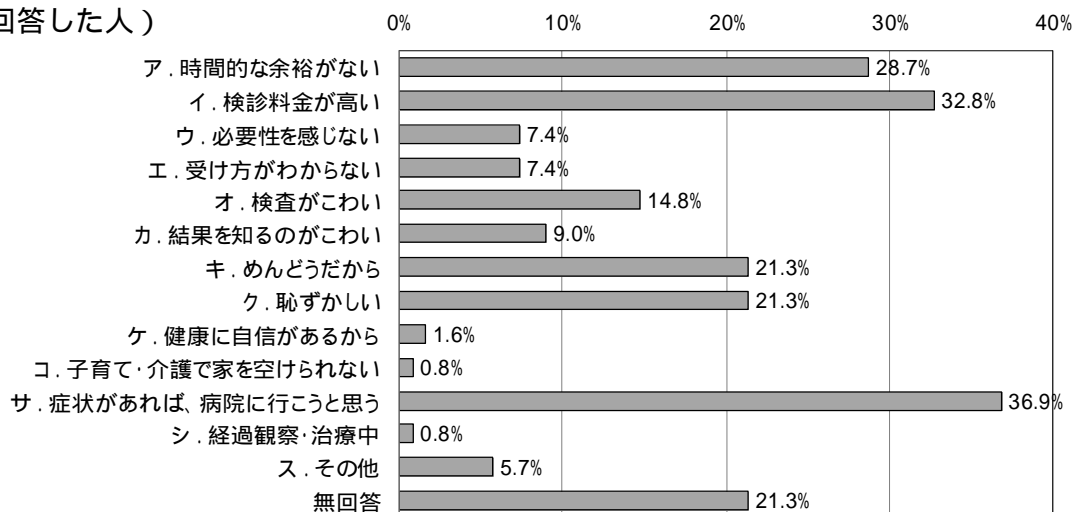
### 子宮頸がん検診の年齢別受診状況

項目	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	計
ア. 定期的に受けている	30.0%	36.4%	48.6%	32.7%	37.3%
イ. 定期的ではないが受けている	30.0%	22.7%	23.8%	25.7%	25.4%
ウ. あまり受けていない	17.8%	21.8%	12.4%	13.9%	16.6%
エ. 受けたことがない	17.8%	12.7%	11.4%	13.9%	13.7%
オ. その他	4.4%	6.4%	3.8%	12.9%	6.8%

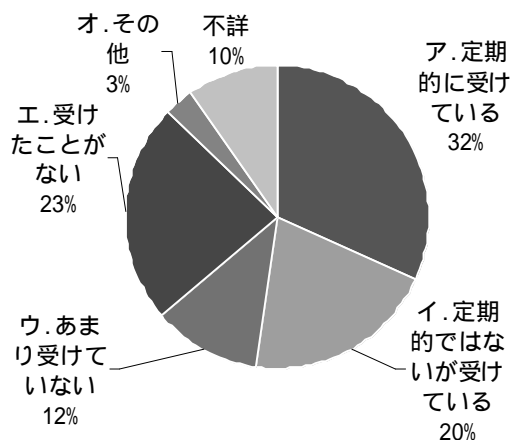
### 子宮頸がん検診の受診機関

項目	人数	割合
ア. 職場の検診や人間ドック	45	17.5%
イ. 市のがん検診	74	28.8%
ウ. 健康保険組合	10	3.9%
エ. 自費で病院や検診専門機関	123	47.9%
オ. その他	2	0.8%
無回答	3	1.2%
計	257	100.0%

### 子宮頸がん検診を受けていない理由（あまり受けたことがない・受けたことがないと回答した人）



## 乳がん検診の受診状況



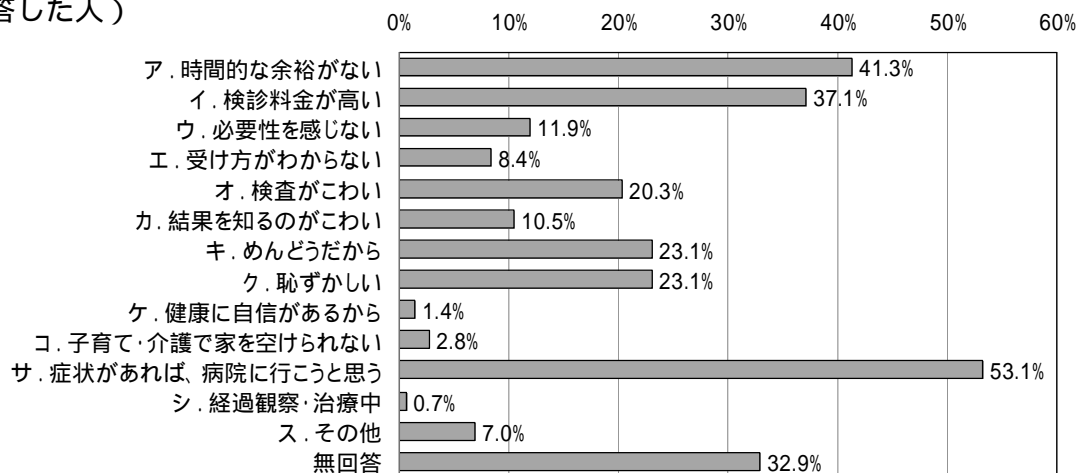
## 乳がん検診の年齢別受診状況

項目	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	計
ア.定期的に受けている	22.2%	31.8%	35.2%	35.6%	31.7%
イ.定期的ではないが受けている	16.7%	20.0%	24.8%	19.8%	20.5%
ウ.あまり受けていない	16.7%	14.5%	4.8%	10.9%	11.7%
エ.受けたことがない	38.9%	21.8%	21.0%	14.9%	23.4%
オ.その他	1.1%	2.7%	4.8%	3.0%	2.9%

## 乳がん検診の受診機関

項目	人数	割合
ア.職場の検診や人間ドック	46	21.5%
イ.市のがん検診	83	38.8%
ウ.健康保険組合	9	4.2%
エ.自費で病院や検診専門機関	71	33.2%
オ.その他	2	0.9%
無回答	3	1.4%
計	214	100.0%

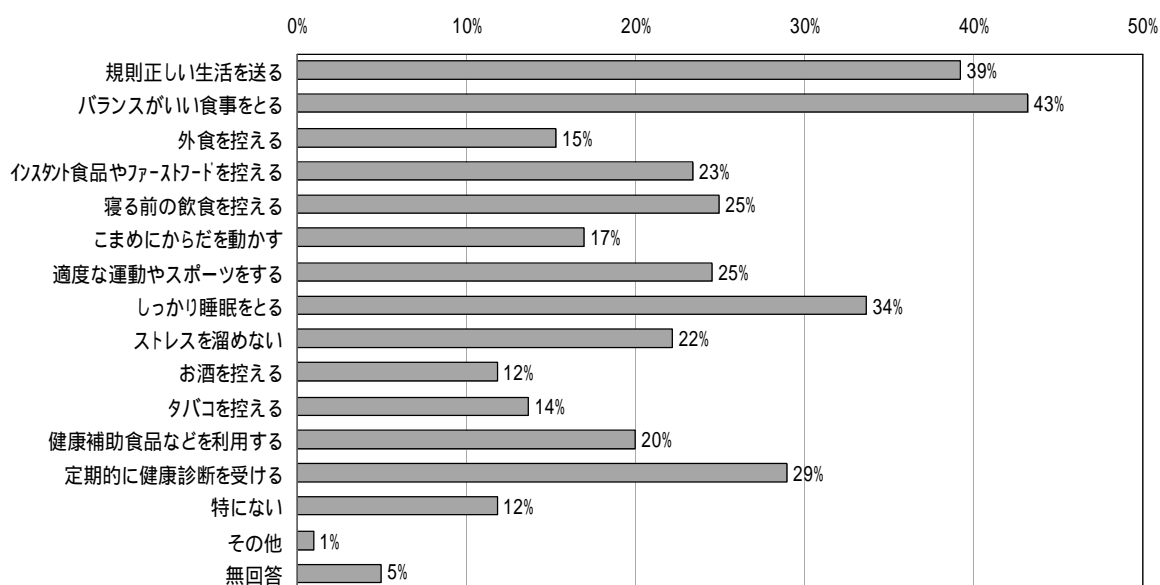
## 乳がん検診を受けていない理由(あまり受けたことがない・受けたことがないと回答した人)



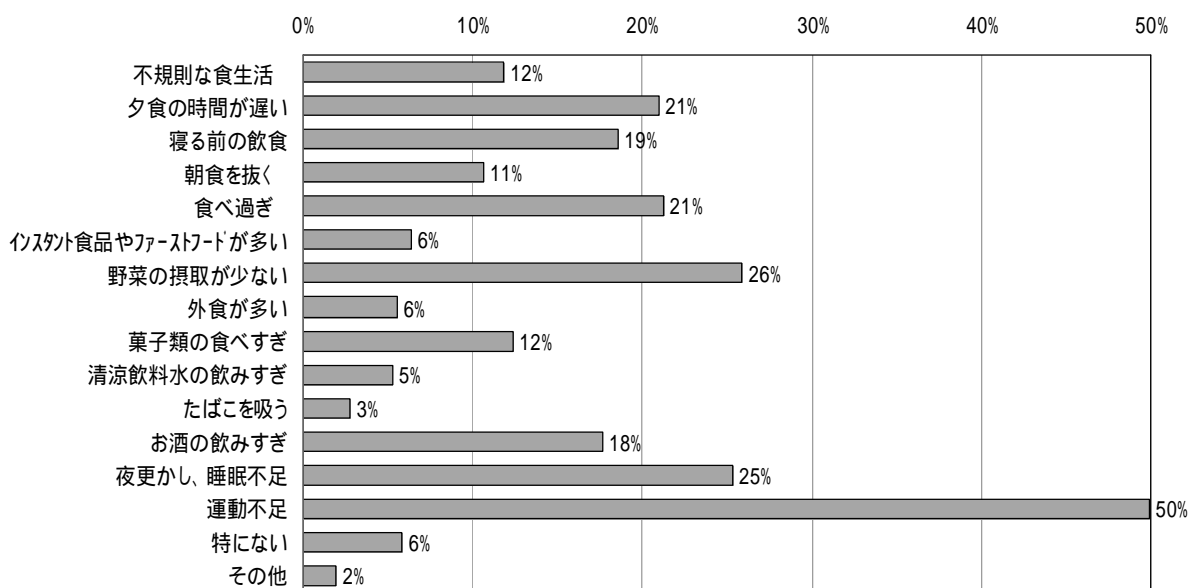
### 問3 健康管理に対する意識について

項目	回答数 (人)	割合	再掲	
			男性	女性
とても気をつけている	60	8.3%	8.2%	8.3%
どちらかといえば気をつけて	375	51.7%	49.7%	53.2%
あまり気をつけていない	195	26.9%	31.3%	23.4%
全く気をつけていない	18	2.5%	3.5%	1.7%
どちらともいえない	36	5.0%	3.5%	6.1%
無回答	42	5.8%	3.8%	7.3%

### 問4 健康のために心がけていること（複数回答）

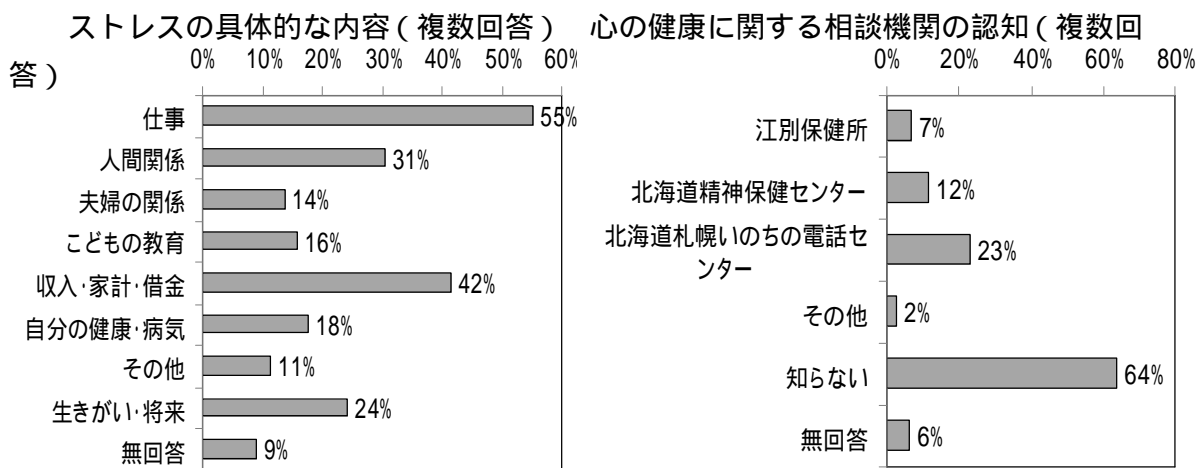
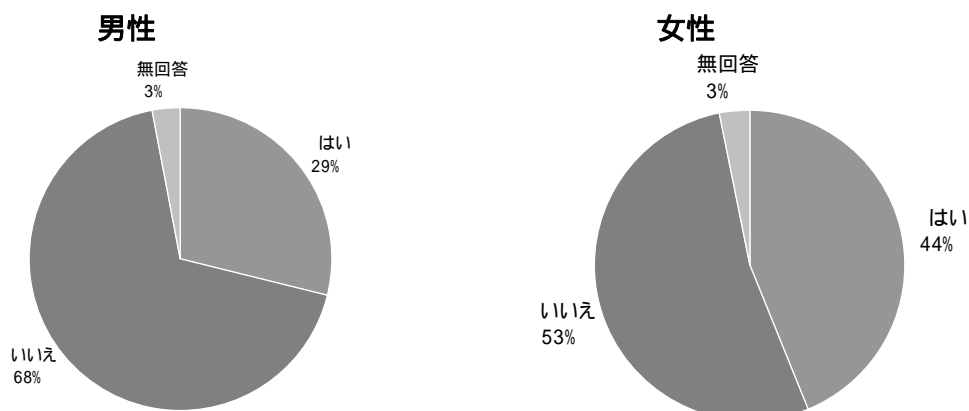


### 問5 生活習慣において「不健康」と感じること（複数回答）



## 問6 ストレスについて

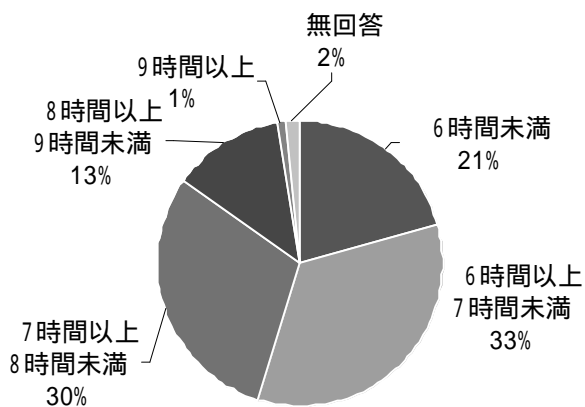
不安・悩みなどによるストレスで逃げ出したいと思うことの有無（割合）



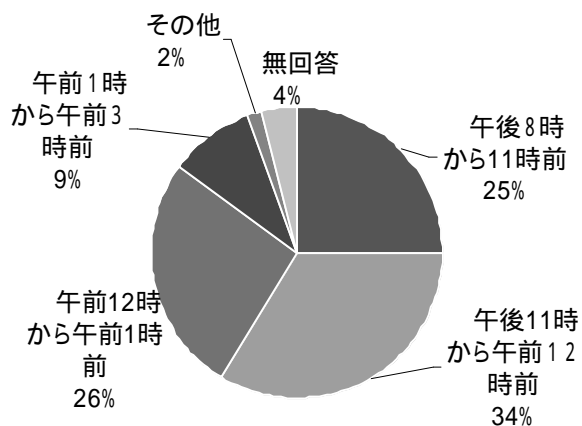
悩みなどがある人の中でいずれかの相談機関を回答した人は、31.6%、悩みなどがない人は、27.9%だった。

## 問7 睡眠時間・就寝時間について

平均睡眠時間

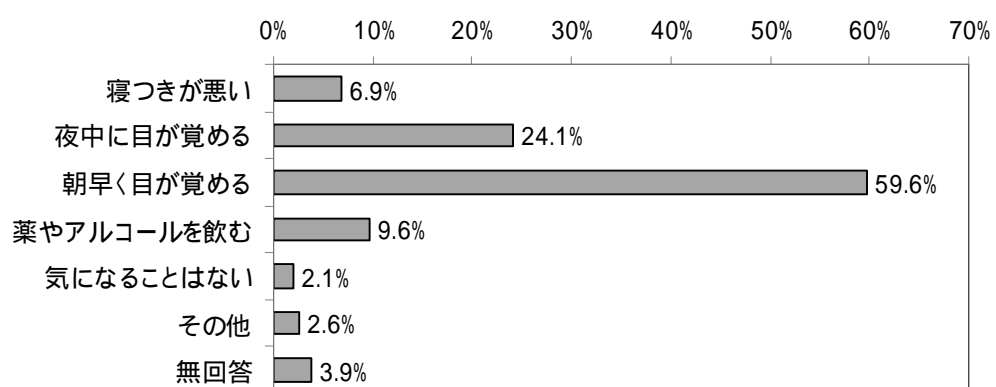


就寝時間

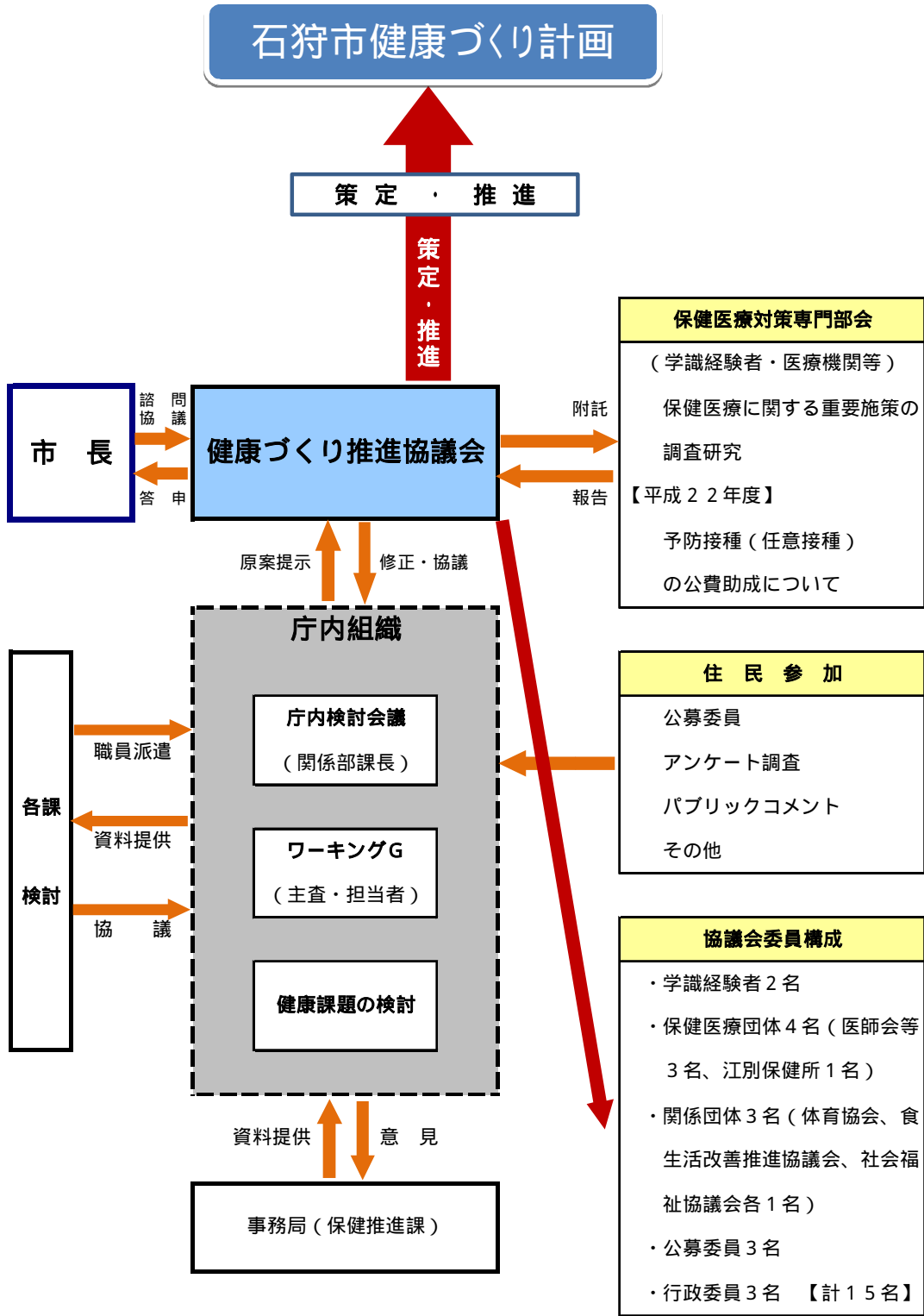




## 問8 睡眠に関して気になること（複数回答）



石狩市健康づくり計画策定体制



## 石狩市健康づくり推進協議会設置要綱

平成 22 年 5 月 18 日

要 綱 第 6 1 号

### (設置)

第 1 条 市民の生涯にわたる健康づくりの推進を目指し、地域特性に応じた健康づくり対策や環境整備の推進を図るため、石狩市健康づくり推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

### (所掌事務)

第 2 条 協議会は、次に掲げる事項を審議、検討する。

- (1) 健康づくり計画策定、取組みの推進及び評価に関すること。
- (2) 健康づくり対策に係る情報交換及び啓発に関すること。
- (3) その他健康づくりのために必要と認められる事項。

### (組織等)

第 3 条 協議会は委員 15 人以内で組織する。

- 2 委員は、学識経験者、保健・医療・福祉関係団体、市民、行政機関等から市長が委嘱又は任命する。

### (任期)

第 4 条 委員の任期は 2 年とする。

- 2 委員に欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (会長及び副会長)

第 5 条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。
- 3 会長は、協議会の会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第 6 条 協議会は、必要に応じて会長が召集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

### (専門部会)

第 7 条 会長は、必要に応じて専門部会を設置することができる。

- 2 専門部会は別に定める要領をもって運営する。

(庶務)

第8条 推進会議の庶務は、健康推進室保健推進課において行う。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年5月18日から施行する。

### 石狩市健康づくり推進協議会委員名簿

構 成	氏 名	所 属	備 考
学 識 経 験 者	傳 法 公 麿	藤女子大学人間生活学部教授	会 長
	中 川 賀 嗣	北海道医療大学看護福祉学部教授	
保健医療団体委員	我 妻 浩 治	石狩医師会会長	
	立 石 圭 太	石狩医師会副会長	
	江 頭 裕 二	札幌歯科医師会北支部副支部長	
	竹 内 徳 男	北海道江別保健所所長	副会長
関係団体委員	宮 森 正 人	石狩市社会福祉協議会常務理事	H23.3.31まで
	伊 藤 清	石狩市社会福祉協議会常務理事	H23.4.1から
	矢 藤 良 雄	石狩市体育協会専務理事	
	清 水 祐美子	石狩市食生活改善推進協議会会長	
公 募 委 員	喜 多 豊 市	一般公募	
	中 川 文 人	一般公募	
	伊與田 美和子	一般公募	
行 政 委 員	鎌 田 英 暢	石狩市保健福祉部長	
	唐 澤 治 夫	石狩市市民生活部長	H23.3.31まで
	大 林 啓 二	石狩市市民生活部長	H23.4.1から
	三 国 義 達	石狩市教育委員会生涯学習部長	

#### 【専門部会】

保 健 医 療 対 策 専 門 部 会	我 妻 浩 治	石狩医師会会長	部会長
	立 石 圭 太	石狩医師会副会長	
	竹 内 徳 男	北海道江別保健所所長	
	鎌 田 英 暢	石狩市保健福祉部長	